

「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」に関する開示状況 (2024年12月末時点)

東京証券取引所 上場部

2025年1月15日



「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」に関する開示状況

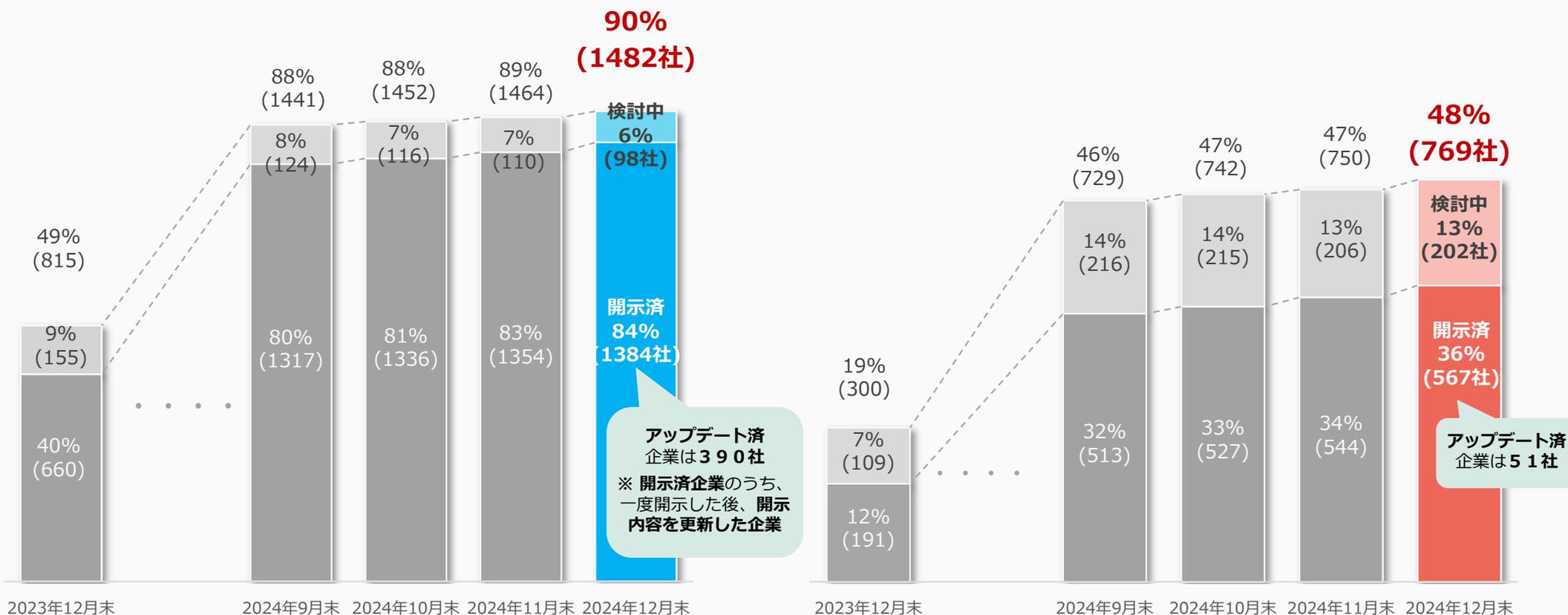
- ◆ プライム市場の90% (1,482社)、スタンダード市場の48% (769社) が2024年12月末時点で開示 (検討中を含む)
 - 2023年12月末時点から、プライム市場では+41pt (+667社)、スタンダード市場では+30pt (+469社)

プライム市場

(n=1,639)

スタンダード市場

(n=1,590)



機関投資家からのより活発なコンタクトを希望する企業に関する申請状況

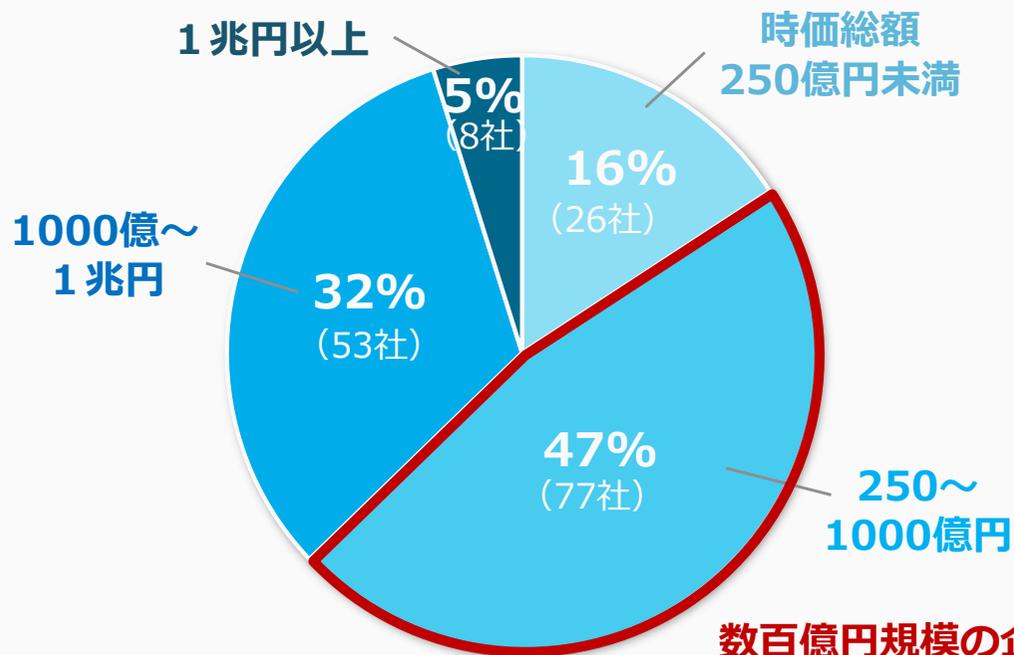
◆ 2024年12月末時点で、合計193社が機関投資家からのより活発なコンタクトを希望

- プライム市場：164社、スタンダード市場：29社
- いずれの市場においても、時価総額が数百億円規模の企業がボリュームゾーン

申請を行った会社の時価総額分布

プライム市場

合計164社
(プライム市場の10%)



スタンダード市場

合計29社
(スタンダード市場の2%)

